

授業科目 水工施設管理工学
Hydraulic Engineering

担当 准教授 森山 聡之

従来、施設と言えばハードウェアであったが、今後はソフトウェアが中心になってくると思われる。
このため、以下の項目について学習する。

洪水流出解析
長期流出解析
土石流

テキスト：平野宗夫 九大名誉教授作成の水文学
テキストを配付する

授業科目 水環境解析工学
Water Environmental Analysis

担当 准教授 上野 賢仁

水環境に関する工学的基礎を学ぶ。また、表計算ソフトを利用して演習課題に取り組み基礎的な計算手法を理解する。

概論
水環境の構成要素と指標
反応素過程
水環境各場の特徴

テキスト：土木学会：「環境工学公式・モデル・数値集」（第2編第2章 水環境と生態系）
参考書 1) 中島重旗 他著：「水環境工学の基礎」、森北出版
2) 楠田哲也 編著：「自然の浄化機構の強化と制御」、技法堂出版